

2021年4月16日

各 位

会社名 株式会社サンウッド
 代表者名 代表取締役社長 佐々木 義実
 (JASDAQ・コード8903)
 問合せ先 取締役管理本部長 澤田 正憲
 電話 03-5425-2661

業績予想及び配当予想の修正（増配）に関するお知らせ

最近の業績動向等を踏まえ、2021年1月18日に公表しました2021年3月期の業績予想及び配当予想を修正いたしましたので、下記の通りお知らせいたします。

記

1. 2021年3月期通期業績予想数値の修正

(2020年4月1日～2021年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	12,500	700	510	420	89.30
今回修正予想(B)	14,419	855	687	593	126.08
増減額(B-A)	1,919	155	177	173	—
増減率(%)	15.4	22.1	34.7	41.2	—
(ご参考)前期実績 (2020年3月期)	11,883	849	654	456	90.45

2. 業績予想の修正の理由

当期は新型コロナウイルスの感染拡大の影響を懸念しておりましたが、6月以降、都心部での良質な住宅を求める動きが活発となり、当社の新築分譲マンションを中心に販売が好調に推移しました。2021年1月に業績予想を上方修正しましたが、1月以降の緊急事態宣言下での販売状況が予見できず、公表時点での確定受注に基づいた業績予想値を公表しました。

1月～3月においては、緊急事態宣言下ではあったものの不動産の新規販売ペースが衰えず、業績予想が修正計画をさらに上回り、売上高及び利益は、リーマンショック以降における過去最高業績を2年連続で更新する見込みとなりました。

不動産開発事業においては、「ガーデンテラス馬込プレミアム」「サンウッド阿佐ヶ谷」が完売となるなど、新築マンションの販売が好調に進捗しています。

リノベーション事業においては、在宅勤務の強化を契機とした住宅取得の機運の高まりによって好調に推移し、当初計画をさらに上回り、過去最高のセグメント業績となる見込みです。

上記要因に加えて、繰延税金資産の回収可能性を検討した結果、繰延税金資産を計上する見込みとなったため、当期純利益につきましても前回公表の業績予想を上回る見込みです。

決算発表日につきましては、2021年5月14日(金)を予定しております。

3. 2021年3月期の配当予想の修正

	年間配当金（円）		
	第2四半期末	期末	合計
前回発表予想	円 銭 0.00	円 銭 25.00	円 銭 25.00
今回修正予想	0.00	30.00	30.00
当期実績	0.00		
前期実績 (2020年3月期)	0.00	25.00	25.00

4. 配当予想の修正の理由

当社の利益配分に関する基本方針は、中長期的な収益動向を勘案したうえで財務体質の強化を図り、内部留保の充実 に努めるとともに安定的な利益還元を継続することを基本方針としております。

上記の業績の結果を株主の皆様に還元するため、株主還元の方法として増配と自己株式取得を比較検討しました。検討の結果、当期は、配当による株主還元とさせていただき、前回予想から年間5円増配の普通配当30円と配当予想を上方修正するものであります。

※上記の予想は、当社が現時点で入手可能な情報に基づいて算出したものであり、今後の経済情勢、事業運営における様々な状況変化によって、実際の業績は見通しと異なる場合があります。

以 上